

令和6年度 第2回 静岡市スポーツ推進審議会 会議概要

- 1 日 時 令和6年12月19日（木）10時00分から12時00分まで
- 2 場 所 静岡市役所 17階 172会議室
- 3 出席者 **【委員】**（敬称略）
木宮 敬信、祝原 豊、伊藤 省吾、中地 良成、杉山 君子、
大石 仁子、山岡 啓介、宮城嶋 開人、山城 史人
【事務局】
（スポーツ振興課）
能口スポーツ振興課長、三矢課長補佐兼推進係長、宮川企画係長、
伊藤施設第1係長、太田主査、齋藤主任主事
（スポーツ交流課）
宮城嶋参与兼スポーツ交流課長、
山野井課長補佐兼プロ野球球団連携推進室長、
山田ホームタウン推進係長
- 4 欠席者 青木 秀剛、田村 元延、大島 友佳里、加藤 綾子、内川 久雄、
深澤 陽介
- 5 傍聴者 0名
- 6 報告事項 （1）令和6年度 市の取組状況報告（補正予算）について
- 7 協議事項 （1）静岡型スポーツ・イン・ライフ企業表彰（案）について
- 8 その他 （1）委員からの活動紹介（宮城嶋委員、中地委員、祝原委員）
（2）グループワーク

9 会議概要

司会（太田主査）

<開会>

<新任委員の挨拶>

- ・選出区分「関係行政機関委員」静岡市校長会 静岡市中学校体育連盟会長 山城委員

〈新副会長の挨拶〉

- ・選出区分「学識経験者」国立大学法人静岡大学グローバル共創科学部准教授 祝原委員

司会（太田主査）

- ・会議成立（委員半数以上の出席により会議成立）
- ・会議の公開

事前の傍聴希望者：0名

当日の会議録は、市のホームページに掲載、情報公開する〈異議なし〉

- ・配布資料の確認

（１）報告事項 令和６年度 市の取組状況報告（補正予算）について

【資料１】

宮川係長

・資料１に沿って、①清水日本平運動公園球技場設備更新、②庵原球場球速計測器設置業務、③北部体育館空調設備改修業務、④静岡市アリーナ整備事業PFI等アドバイザー業務、の概要について説明。

〈委員からの質問・意見〉

木宮会長

- ・資料③の予算額について、計算が合わないため確認いただきたい。

宮川係長

- ・記載ミスのため、修正をする。

山城委員

- ・PFIとはなにか教えていただきたい。

齋藤主任主事

- ・公共事業の建設・運営等を民間の資金とノウハウを活用して行う手法。
- ・今回のアリーナ事業でも民間事業者の自由な発想に期待し、この手法を採用した。

（２）協議事項 静岡型スポーツ・イン・ライフ 企業表彰（案）

【資料２－１、２－２】

齋藤主任主事

- ・資料２－１、２－２に沿って、本市の課題や事業の概要を説明。

<委員からの意見・質問>

木宮会長

・静岡型スポーツ・イン・ライフを推進していく中で、審議会での意見が具体化されてきた。委員の皆様の意見をお伺いしたい。

木宮会長

- ・企業とはどこまで含まれているのか、確認をお願いしたい。
- ・学校も表彰対象に含めてはどうだろうか。教職員向けの取組がありそうだ。

宮川係長

・この事業の目的は、働く世代のスポーツ実施率向上なので「企業表彰」という事業名にし、働く人向けの取組を対象にしたいと考えていたが、表彰の対象については、委員の皆様からの意見を参考に事務局で再考したい。

宮城嶋委員

- ・「働く世代に向けた企業表彰」という名称はどうか。
- ・審査対象を「する・みる・ささえる」とするのであれば、5.審査の視点も「する」だけでなく、「みる、ささえる」の観点を加えてはどうか。

木宮会長

- ・方向性として、企業だけでなく、働く世代の取組全般を応募できるようにしてもいいかもしれない。
- ・事業名も「企業表彰」と企業に絞った名称にせずに、「スポーツを楽しむ～表彰」という表記でもいい。

中地委員

・例えばプロスポーツチームのスポンサーとなっている企業が、招待試合等で観戦することは表彰対象となるのか。

木宮会長

・応募は自由なので、拒むものではないと思う。他方、スポンサー招待で観戦をしているのか、チケットを購入して観戦しているのかは、審査員には判断できないため、難しい点ではある。

山城委員

- ・する、みる、ささえるは部門分けをしても良いのではないかな。

山岡委員

- ・ホームタウンチームから副賞のようなものがあっても面白いと思う。

三矢補佐

- ・「する」部門での副賞として、「みる」（観戦チケット）を渡せば、「する・みる・さえる」の良い循環になる。
- ・協力していただける企業にもメリットがあるように組み立てをしていきたい。

宮城嶋委員

- ・受賞後の特典について、市の広報媒体（LINE）での掲載はできないか。企業は若者とのマッチング（雇用機会）を求めており、コンテストを通して企業の魅力を発信できるような場としたい。

伊藤委員

- ・どのように企業に周知するか。また、応募してくる企業の見込みはあるか。

齋藤主任主事

- ・初年度は商工会議所を通じて周知を予定。また、スポーツ庁のスポーツエールカンパニーに認定されている企業が市内に13社あるので、そこからも広げていきたい。

木宮会長

- ・静岡市でも表彰だけでなく、認定制度を設けるのはどうか。認定企業の中から大賞、優秀賞を選定するという組み立てでもいいかもしれない。
- ・認定はハードルを低めに設定し、認定ステッカーを配るのも一案。

木宮会長

- ・予算はどの程度か。

齋藤主任主事

- ・来年度はこの事業単体で予算があるわけではなく、課の中の予算を捻出して実施をするため、なるべく低予算で行いたい。

宮城嶋委員

- ・特典として、企業の人材募集をアピールする場があるといい。

山岡委員

・特典として、ホームタウンチームに社員の子供向けスポーツ教室を開催してもらうのも一案。

伊藤委員

・民間企業としては、企業同士の横のつながりや市とのつながりを求めている。

木宮会長

・表彰して終わりではもったいないため、横展開が重要である。

祝原委員

・企業にリサーチをして、なにを求めているかを把握したらどうか。

能口課長

・スポーツ庁認定の13社にリサーチを検討したい。

木宮会長

・第三者から見てわかるような特典（アクリル板の盾）などは、企業の受付にも飾れるためいいかもしれない。

・方向性としては、賛成である。引き続き、検討を重ねていただきたい。

（３）その他

１．委員からの活動紹介（宮城嶋委員、中地委員、祝原委員）

【資料３－１、２、３】

宮城嶋委員

～砂浜を走るマラソン大会 三保海浜マラソン～について

・資料３－１の説明

中地委員

～静岡市スポーツ協会 事業の概要～

・資料３－２の説明

祝原副会長

～中高齢者の健康、幼児の体力、地域でのスポーツの発展に関する研究成果～

・資料３－３の説明

2. グループワーク（テーマ：スポーツを日常の中に取り入れるための事業提案）

【資料4—1、2、3、参考資料1】

齋藤主任主事

- ・本グループワークは、昨年度第3回から始まり、「市民がスポーツを日常的に気軽に取り入れるための事業提案」と題し、委員の皆様からいただいた意見を市の事業として実現することを目標にスタートをした。
- ・前回のグループワークでは、主にアイデア出しをしたので、今回はその中から事務局で選択した項目について、より深く議論いただきたい。
- ・今後の展開としては、次回の審議会で実施する事業の決定、来年度の審議会にて事業スタートの報告を予定している。

<多様な世代グループ>

（待ち時間を有効活用！多くの人が集まる市役所や駅構内で運動機会の創出！）

- ・けん玉、めんこ、あやとり等のレトロな遊びコーナー
- ・簡単な運動器具の設置（ウォーキング）
- ・ボッチャやモルック等のニュースポーツ体験ブース
- ・市役所だと、大人1人で来ることが多いため、1人で簡単にできるものかどうか。
→発券機の横に「座ってできるストレッチ」等の配布（モニター、紙、QRコード）
- ・駅のデジタル広告を使い、ストレッチ紹介
→「待っているあなた」「座っているあなた」といったフレーズを入れると当事者意識が高まる
- ・血圧計や体組成計、握力計の設置
- ・3Fの食堂とコラボをし、運動×食育
- ・17F展望室に行く際に階段を歩いてもらう

<子ども向けグループ>

（子どもの遊びから大人になったときの運動習慣に繋げる取組！）

- ・行事への参加や家事等を通して運動の機会を得ることが重要
- ・普段のありふれた運動に少し競技性をもたせる
- ・自転車の乗り方教室
- ・公園での遊びが制限される中、子どもが自由にスポーツを楽しめる環境の提供
- ・多様性、Well-Beingの視点を取り入れる
- ・競技性よりも自分の中で楽しい。と思えるものを大切にする
- ・「あそこに行けば色んなスポーツを体験できる」という場の提供
- ・自治会のスポーツ活動の場で子どもの発表会の時間を設ける

<ホームタウンチームとの連携グループ>

(みるスポーツからするスポーツへ！意識の高まりからスポーツ実施に繋げる取組！)

- ・施設の維持や安全面の観点から試合後すぐに試合会場に入るのは難しいと思うが、例えば、ハヤテの試合後にちゅ〜るスタジアムでベースランニングやキャッチボールができたり、ジェードの試合後に卓球を体験できたりすると面白い。
- ・新アリーナの設計段階で、「みる」から「する」に繋がられる運動スペースを設ける
- ・パブリックビューイングから「する」への繋がりも考えていけたらいい

(4) 事務連絡

太田主査

- ・資料1の修正をお願いしたい。

03 北部体育館空調設備改修業務

予算額の内訳

市債：81,000千円→81,900千円

一般財源：9,000千円→9,100千円

- ・次回開催は3月頃を予定しているため、1か月前を目安に連絡する。

令和6年度 第2回静岡市スポーツ推進審議会の審議内容について、上記のとおり相違ありません。

令和7年1月17日

静岡市スポーツ推進審議会 会長 常葉大学教授 木宮 敬信